

地域おこし 協力隊だより

第6回

うがい 鷺飼
しげひさ 成久



地域おこし協力隊の鷺飼です。8月号でご挨拶させていただいてから3ヵ月が過ぎました。地域おこし協力隊員として何をしているの?という質問にお答えします。

具体的な活動のひとつとして、ふるさと納税の返礼品撮影を行っています。協力隊になってからの1年間、コツコツと写真の勉強を続けてきました。構図の考え方、照明の配置、レフ板の角度など、専門的な勉強をすればするほど、プロのカメラマンのすごさを痛感します。最低限の機材も整い、下記の写真のように自宅での撮影をはじめました。お預かりできない品は現地に伺っての撮影も行いますので、撮影でお悩みの事業者様はぜひご相談ください。

協力隊個人としてできることは限られていますが、下妻の魅力を余すことなく切り取り、外に伝えていく、そのお手伝いができればと考えています。その一環としてはじめた、下妻を紹介するWEBサイト「しもつまっぷ」も引き続き更新していますので、ご覧いただけると嬉しいです。

▶しもつまっぷ URL
<https://www.shimotsumap.com/>



▶メールアドレス
ugai.shimotsuma@gmail.com



自宅の撮影機材

企画課 ☎43-2113 FAX 43-1960

砂沼で学び、憩える空間づくり

「Sanuma Loop 2021」開催 10月9日



スラックライン(綱渡り)を体験する参加者



魚とりの毬を作る参加者(環境学習会)

砂沼広域公園の観桜苑を会場として「SANUMA LOOP 2021」が開催されました。このイベントは「マジ☆みんなこれ」(まちづくり実行委員会公民連携)が主催し、民間主導で、主体的な市民・事業者が連携し公共空間の新しい使い方を考える社会実験として企画されたものです。

当日は、フード出店や音楽鑑賞、アウトドアスポーツ体験、お茶会体験、環境学習会などが催され、約1,200人が来場しました。

主催者代表の飛田正樹さんは「お越しいただいた皆さんも心地よい空間を楽しんでいただけたかと思います。発案から開催まで短い準備期間でしたが、メンバーがそれぞれの特技を持ち寄り盛り上げてくれました。私たちの身近な砂沼は、私たちを楽しく遊ばせ、学ばせ、みんなを繋げてくれる、こんな砂沼が日常にあった事を改めて感じました」と話しました。

糖尿病専門医・内分泌代謝科専門医 県西糖尿病内分泌内科クリニック 院長 榎田 武史

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30-12:30	○	○	○	○	○	14:00まで
午後 14:30-18:30	/	○	○	/	○	日・祝休診

筑西市成田678番地(筑西警察署斜め向かい) 電話:0296-48-9609
予約制のためお電話でのご予約をお願い致します



対戦中の齊藤選手(右)

下妻二高生・齊藤龍之介選手が会場

キックボクシング大会開催 10月10日

Waiwai ドームしもつまで開催されたプロのキックボクシング大会「AROUSAL 6」(ジャパンキックボクシングイノベーションなどが主催)に、下妻二高2年の齊藤龍之介選手(筑西市 ドージュ☆シャカリキ所属・バンタム級)が会場しました。

齊藤選手は、昨年11月に同じくWaiwaiドームしもつまで開催された大会でプロデビューを果たし、これまで2戦2勝(2KO)の成績を収めていました。齊藤選手は8試合目に登場し神助選手(エムトーンジム所属)と対戦し、猛烈な打ち合いとなりましたが、惜しくも判定で敗れました。齊藤選手は「3Rとも相手の圧力に負けて下がりがすぎでしまいました。今回の反省点を練習で改善し、もっと上の舞台で活躍できるように頑張っていきます。支えてくれる人たちのためにも頑張らなきゃいけないなと思いました」と話しました。



図書館前の通りを清掃中の参加者

一社)茨城県建設業協会常総支部は、道路ふれあい月間の取り組みの一環として、道路美化活動を行いました。

市内では、同支部会員や県常総工務事務所、市職員ら約50人が参加。午前8時から市立図書館を起点に2班に分かれて東西各2kmのコースを歩き、市道や国道125号沿いの歩道などに落ちている吸い殻、空き缶やペットボトルなどのごみを収集しました。

同支部の中川原勇支部長は「清掃をすることによって、ごみの不法投棄防止の啓発になればと考え、活動を続けています」と話しました。

民間・県・市による道路美化活動
道路ふれあい月間の取り組み
10月15日



雨の中、たくさん収穫しました

大形橋上流左岸河川敷の鬼怒フラワーラインで、来年5月の「花とふれあいまつり」に向けてのポピーの種まきと、6月に定植したさつまいもの収穫が行われました。この日、冷たい雨が降りしきる中、花と一万の会協力団体などから約80人が参加しました。収穫されたさつまいもは参加者をはじめ、大形小学校の児童たちなどに配布されました。

花と一万の会の飯島順一会長は、「大雨の中、種まき・さつまいも掘り作業に参加頂いた協力団体の皆様には深くお礼申し上げます。来年の『花とふれあいまつり』には、きれいなポピーを咲かせてくれることと思います。ありがとうございました」と話していました。

ポピーの種まき&さつまいも掘り作業開催
花と一万の会
10月17日

有料広告欄